



赤井川村立赤井川小学校 学校だより

あかがわ

令和4年 1月31日 No.10

【教育目標】
明日に生きる力をはぐむ
赤小の子
 あいてを思いやり、認める子
 からだをきたえる子
 しょうらいのゆめや希望に向かって、
 努力する子
 発行責任者 校長 半田 健一

始める 新しい年

赤井川小学校長 半田 健一

新しい年を迎えました。おかげさまで大きな事故もなく、楽しい冬休みを満喫して、ますます元気アップした子ども達の笑顔と共に新しい学期がスタートしました。

職員一同、本年も、保護者・地域のみなさまと、子ども達の成長を共に喜び合えるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新学期早々、北海道全域が「まん延防止等重点措置」対象地域となり、スキー学習や1日入学について計画を変更いたしました。感染急拡大の局面を迎え、保健所の業務もひっ迫していることから、当面は過日配付した文書の通りご対応いただきますようご理解、ご協力をお願いいたします。オミクロン株については、まだ不明なことも多いですが、風邪とよく似た症状で非常に感染力が強く、接触感染より飛沫やエアロゾル感染の割合が高いと言われています。ウイルスが変異すれば、従前の対応も変えなくてはならないことが出てきます。慎重な計画、柔軟で迅速な判断と対応が教育活動の継続につながると考えています。

さて、今冬は寒さと大雪にも見舞われています。北海道では雪下ろし作業や、屋根からの落雪で事故に遭った方が40人を超え、10人の方が亡くなりました。心よりお悔やみ申し上げます。報道によると80歳や90歳を越えた方が、屋根の雪下ろしや除雪機の運転中に事故に遭われているケースが何件もあり、超少子高齢化社会の現実を突きつけられました。高齢者が増え、生産年齢人口が減る中でこれまでのような社会を維持していくには、一人一人がこれまで以上にパフォーマンスを向上させなくてはなりません。個々の能力をその埋め合わせをするほどに向上させることは困難です。そこで、ICTやAIの開発・活用、それらを操ることのできる人材育成を進めようということになります。しかし、それだけで私たちの社会は決して幸せにはならないことを実感させられました。



今年は「寅年」。「寅」の字は、春が来て草木が生ずる状態を表した漢字で「動く」という意味があるそうです。過去の寅年には、新しいことが始まったり、著しい変化に直面したりすることが多かったそうですから、これまでのものの考え方や、古い制度・枠組を見直しながら、新たな環境への想像力や適応力が試される年なのかもしれません。「新型コロナウィルス」や「少子高齢化」など様々な社会問題を乗り越えるため、みんなが幸せに生きられる社会のあり方を一人一人が考え、行動していく意識が浸透していく年になることを願っていますので、学校でもSDG'sに意図的・計画的に取り組む年にしていきます。

早速3学期から新しく始めたことがあります。特別支援学級『カルデラ学級』の新設です。特別支援学級は、通常学級の中では、学びにくさや生活しにくさがあり、十分に力を伸ばしきれていないと考えられるお子さんに対し、特別な支援をすることで力を伸ばしていこうとする学級です。「特別」といっても後志にある40の小学校のうち、設置していないのは本校を含め6校、うち児童20人以上の学校は2校だけです。現在の学校教育において、あることは「特別」ではなく「当たり前」のことなのです。

日本が、そして世界がその実現を目指している共生社会は、「同一性」が重視された一昔前と違い、「多様性」を受容できる社会です。そのためには学校・地域もまた「共生社会」である必要があります。学校は多様な子ども達に適切な学びの場を提供する責任があり、お互いを尊重し、多様性を受け入れることができる豊かな人間性を育む場でなくてはなりません。すべての子どもが幸せに生きられる学校・地域をつくるのが、子ども達の生涯、未来の社会にとって重要な意味を持つものと信じています。

今年も一人一人の命と健康を守るための指導を徹底

～思いやりの生活様式ver.2～

北海道全域が「まん延防止措置重点地域」に指定され、「新型コロナウィルス感染症オミクロン株への対策」に係わるお願いを先週、配布いたしました。

本校は「子どもたちが安心して通える学校」であり続けるために、現在重視されている対策の指針等とともに「思いやりの生活様式」を改訂いたしました。既に十分に定着したことは省き、「まあまあ定着」の現状にあるものについては、文言を変えるなどの改善をして「定着」を図っていきます。廊下の大型モニターでは、常時、動画でのインフォメーションをしています。現在特に力を入れているのが以下の3点です。

マスクの着用～いつでも どこでも ぴったりマスク マスクを取ったら お口にチャック

換気～休み時間は ドア全開 換気扇は 一日中

黙食～給食は おしゃべりがまんて 栄養補給

本校では、一人一人が「健康・安全を第一に考えた判断ができるようになる」ことを大切にしてきました。休み時間に入ると子どもがドアや窓を開け、授業開始前に閉めるという行動をしている学年もあり、そのような姿からも成長を実感することができます。

いつどこで、誰がかかってしまうかわかりません。一番つらい思いをしている患者さん。そして、昼夜を問わず奮闘して下さっている医療関係者のみなさん。そういった方々をいたわり、感謝の気持ちを忘れない心も育てていきたいと思っています。

2学期終業式と 3学期始業式



12月24日の終業式、1月19日の始業式では、各学年代表の児童による作文発表が行われました。

終業式の作文発表は2、4、6年生です。「**学校全体の生活の向上を意識して、クラス全員で目標に向かって取り組んだこと**」「**学芸会をがんばったこと**」等、による2学期のふり返りが発表されました。

始業式では「**学級レクが楽しかったこと**」など、2学期のふり返りに加えて、「**クロスカントリースキーに打ち込んだこと**」や「**自学をより一層充実させたい**」等、冬休みにがんばったこと、3学期にがんばりたいことを1、3、5年生が発表していました。

どのお子さんも堂々と発表していただけてなく、分かりやすく聞き取りやすい作文発表でした。こういったところでも「**豊かな表現力**」の成長に気づかされます。

3学期はとても短い学期ですが、1年間のまとめと新学年、中学校進学への準備をするとても大切な期間です。充実した時間を過ごせるよう、指導、支援に力を入れていきます。

スマートな学校生活を 思いやりの生活様式ver.2

- ①毎朝 検温 元気に登校
- ②いつでも どこでも ぴったりマスク
マスクを取ったら お口にチャック
- ③休み時間は ドア全開 換気扇は 一日中(冬)
窓も開けよう ドアも開けよう(夏)
- ④給食は おしゃべりがまんて 栄養補給
- ⑤まめに 手洗い ハンカチ持って
- ⑥いまはすこし あいだを空けて 距離をとろう
☆病気をたたかう人を ささえよう

☆職員紹介

3学期から、個に応じた指導をより充実させるために、本校にカルデラ学級が新設されました。その担任として、新たに1名の教員が着任いたしました。

先生

このたび、カルデラ学級の担任をさせていただくことになりました。です。明るくすてきな挨拶ができる赤井川小学校の子どもたちに、毎朝元気をもらっています。子どもたちが生き生きと学習できるよう、また、たくさんの笑顔が見られるように、がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



冬休み作品展

冬休みは自由研究の宿題はありませんでしたが、1年生〇〇〇〇さんと4年生〇〇〇〇さんが工作、4年生の〇〇〇〇さんは書き初め、5年生の〇〇〇〇さんが読書感想文にそれぞれ自主的に取り組んでくれました。

また、豊かな表現力を育むために重視・継続している、「書くこと」に関する各学年の冬休み中の取組も職員室前廊下に展示しています。



弱点克服学習会

12月27日から29日に、健康支援センターを会場に、弱点克服学習会が行われました。この取組は地域学校協働活動として、教育委員会が主催して行っているもので、教育委員会の職員、子ども教室の指導員、都小と本校の教員等が指導にあたりました。

低学年は、苦手分野の復習に取り組むお子さんが多く、高学年は自分の興味ある内容を追究する自学に取り組むお子さんが多く見られました。

こつこつと学びを積み上げることは、確かな学力の定着には欠かせません。休み中にも粘り強くがんばって学習した成果が、きっと3学期に実を結ぶでしょう。「継続は力なり」自ら学ぶ姿勢を今後も大切にできるように励ましていきます。



中学校一日入学



1月26日に赤井川中学校で1日体験入学が行われました。中学校では、齋藤校長を始めとする先生方から中学校生活についての説明を受け、英語の授業も体験しました。

6年生の感想の中に「小学校と違うと思っていたけれど、同じルールがありました。」というものがありません。小学校から中学校への接続をよりスムーズにするために、赤井川村の小、中学校が連携して取り組んでいる「学習の仕方の統一（赤井川スタンダード）」の成果の一つであると思います。

他のお子さんの感想には「50分授業が長く感じたけれど楽しかった。」「部活動のことをくわしく教えてもらえて良かった。」「中学校を最初はこわいと思っていたけれど、先生方や先輩方がとても優しくかった。」というものもありました。

中学校入学へのカウントダウンはすでに始まっています。6年生の教室には、「卒業まで、あと〇〇日」という教室表示があります。中学校進学への期待感を高められるよう、残された日々を大切にしていきたいと思えます。



「新型コロナウイルス感染症」に係る、学校への連絡について

◎お子様が発性となった場合や、PCR検査を受けることとなった場合は、学校に連絡をお願いします。土日、祝日、夜間の場合は、教頭携帯（齊藤；000-0000-0000）までご連絡ください。

赤小カレンダー 2月

冬は少しだけ

早めの行動を

3学期が始まって2週間ほど経ちました。気温がとても低い日があったり、大雪の日があったりで、子どもたちの登下校も、とても大変そうです。

『赤井川小学校ガイダンス』では、「朝は8時15分までに教室に入り、準備を済ませること」となっています。雪が降る前の季節は、多くのお子さんが7時55分位から8時5分位までの間に登校し、その後の活動の準備をしていました。

しかし、雪が降り積もる季節になってから、少々それが遅れがちになっているお子さんが多く見受けられます。道も良くないですし、コート類の脱ぎ着や整理にも時間がかかります。8時15分ぎりぎりの登校では、朝の活動に間に合いません。

冬は夏よりも少し早めに家を出て、8時15分からの活動に間に合うように、登校を促していただけますよう、よろしくお願いいたします。

2月の学校予定

2月の学校予定は、現在のところ、右のようになっております。しかしながら、2月20日まで全道に発出されているまん延防止措置等、今後の新型コロナウイルスのまん延状況によっては、大きく予定を変更する可能性がございます。

変更があった場合、保護者の皆様には文書等でお知らせさせていただきます。あらかじめ、ご承知おきください。

日	曜日	校内行事・PTAの行事など	下校予定時刻	給食
1	火		1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
2	水	村連P役員会(都小)	全学年 14:15	○
3	木	A日課	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
4	金	漢字検定	1・2年 14:15 3~6年 15:05	
5	土			
6	日			
7	月	A日課 職員会議	1~3年 13:45 4~6年 14:35	○
8	火	A日課 職員会議	1・2年 13:45 3~6年 14:35	○
9	水	児童会 PTA役員選考委員会	1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
10	木	A日課	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
11	金	建国記念の日		
12	土			
13	日			
14	月		1~3年 14:15 4~6年 15:05	○
15	火		1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
16	水	知能検査(1・3・5年)	全学年 14:15	○
17	木	A日課	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
18	金	6年生を送る会	1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
19	土			
20	日			
21	月		1~3年 14:15 4~6年 15:05	○
22	火	新入生一日入学	1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
23	水	天皇誕生日		
24	木	A日課 PTA三役部長会議 PTA役員選考委員会	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
25	金	スキー学習(予備日)	1・2年 14:15 3~6年 15:05	○
26	土	チャレンジスキー教室		
27	日	チャレンジスキー教室		
28	月	全校朝会	1~3年 14:15 4~6年 15:05	○

25日は、スキー学習実施の可否によって、下校時刻が変わります。